

## 第57回山形県空手道選手権大会 実施要項

1. 主催 山形県空手道連盟(以下、県空連)
2. 後援 山形県教育委員会 (公財)山形県スポーツ協会 山形県高等学校体育連盟  
(一社)南陽市スポーツ協会 山形新聞・山形放送 NCV(株)ニューメディア (予定)
3. 主管 置賜地区空手道連盟
4. 日時 令和6年9月16日(月・祝) 開場:午前8時45分 開会式:午前9時30分  
競技開始 9時50分 競技終了予定 午後4時  
開会式終了後、直ちに「第53回山形県社会人空手道選手権大会」を実施する
5. 会場 山形県立南陽高等学校体育館 南陽市宮内4600 TEL0238-47-7401
6. 競技種目
  - (1)個人戦  
女子個人形(少年・成年混合)、少年男子個人形、成年男子個人形、女子個人組手有段者Aの部、女子個人組手Bの部、少年男子個人組手、成年男子個人組手有段者Aの部、成年男子個人組手有段者Bの部、成年男子個人組手有級者の部、但し、成年男子個人組手有段者Aの部及び女子個人組手有段者Aの部は第52全日本空手道選手権大会(個人・団体)の予選会を兼ねる。
  - (2)団体戦  
少年女子団体組手、少年男子団体組手、成年男子団体組手
7. 出場資格
  - (1)全日本空手道連盟(以下、全空連)会員登録者で、全空連公認段位又は公認級位取得者であること。但し、成年男子個人組手有段者Aの部及び女子個人組手有段者Aの部は全空連公認段位取得者とする。
  - (2)成年種目  
県空連加盟団体の会員で、次のいずれかに所属していること  
①居住地 ②勤務地 ③学校教育法第1条に規定する学校の所在地 ④卒業中学校又は卒業高等学校のいずれかの所在地
  - (3)少年種目  
山形県高等学校体育連盟空手道専門部に登録している生徒及び県内の高等学校に在籍し県空連加盟団体に所属する会員であること。いずれも在学高等学校長の出場認知を得た者とする。
  - (4)成年男子個人組手有段者Aの部及び成年女子個人組手有段者Aの部は、上記(1)～(3)に加え下記の要件を満たす者であること  
①令和6年度内に満16歳の誕生日を迎える者  
②日本国籍を有する者又は日本国籍を有しない者は日本永住許可の記入がある外国人登録済証明書、又は3年以上日本に滞在していることを示す官公庁の証明書を提示できる者  
③「JKF会員マイページ」に登録していること
8. 出場条件  
選手及び監督は、スポーツ傷害保険又は同等の補償のある保険に加入していること
9. 出場制限
  - (1)女子個人形、少年男子個人形、成年男子個人形、少年男子個人組手は1団体5名まで若しくは1校5名までとする。女子個人形は少年と成年を混合して競技を行う。
  - (2)形競技において本年度の国スポ形競技出場選手は制限人数の枠外とする。
  - (3)女子個人組手有段者Aの部、女子個人組手Bの部、成年男子個人組手有段者Aの部、成年男子個人組手有段者Bの部、成年男子組手有級の部は1団体6名まで若しくは1校6名までとする。
  - (4)組手競技において本年度の国スポ形競技出場選手は制限人数の枠外とする。

- (5) 成年男子団体組手は1団体3チームまでとする。1チーム3名制とするが、3名に満たない場合は1名を他の団体から補充することができる。但し、必ず2名は所属団体の選手であること。また、2名でも出場可能とするが、対戦する双方のチームが2名の場合は先詰めとする。
- (6) 少年女子団体組手、少年男子団体組手は1校1チームとする。登録選手7名までの5名制とする。チームは山形県高等学校体育連盟空手道専門部の登録校及び県内高等学校に在籍し県空連に加盟する所属団体の会員であること。また、複数の高校による混成チームは認めない。  
過半数での出場を認める。
- (7) 監督は各団体2名以内とし、出場選手数を超えてはならない。高校生については学校職員若しくは学校長の認めた外部コーチとする。

## 10. 競技規定

(公財)全空連競技規定に準拠し、細部は県空連申し合わせ事項による。

(1) 形競技、組手競技ともにトーナメント方式とし、3位決定戦は行わない。

### (2) 形競技

- ① フラッグ制による。
- ② 1回戦は第1指定形、2回戦は第2指定形とする。3回戦以降は得意形とし、同じ形を繰り返してもよい。但し、参加人数が少ない場合は、回戦を問わず準決勝・決勝は得意形を演武する。

### (3) 組手競技

- ① 競技時間は成年男女有段者Aの部は正味3分間、その外の種目は1分30秒とする。
- ② 勝敗は、競技時間内に8ポイント差が生じた場合、あるいは反則・棄権・失格又は競技終了時に得点の多い選手を、同点の場合は「先取」のある選手を勝ちとする。競技時間終了時に同点で「先取」のない場合は、1本の多い選手を、それでも同数の場合は技ありの多い選手を勝ちとする。それでも決しない場合は個人戦及び団体戦代表決定戦においては副審4名により判定し、2対2の同数時は主審の判断に基づき、判定により勝敗を決定する。団体戦においては引き分けとする。
- ③ 成年男子個人組手有段者Aの部及び成年女子個人組手有段者Aの部以外は10カウントルールを採用しない。
- ④ 安全具は以下のとおりとし、選手各自が用意すること

#### ア. 成年男子個人組手有段者Aの部

- ・拳サポーター(WKF又は全空連検定の赤色・青色のもの)  
※令和5年1月16日付「組手競技における拳サポーターの使用基準について(通知)」を参照のこと
- ・マウスピース(透明又は白色のものに限る)
- ・セーフティカップ
- ・ボディプロテクター(WKF又は全空連検定のもの)
- ・インステップガード・シンガード(WKF又は全空連検定の赤色・青色のもの)

#### イ. 成年女子個人組手有段者Aの部

- ・拳サポーター(WKF又は全空連検定の赤色・青色のもの)  
※令和5年1月16日付「組手競技における拳サポーターの使用基準について(通知)」を参照のこと
- ・マウスピース(透明又は白色のものに限る)
- ・チェストガード
- ・ボディプロテクター(WKF又は全空連検定のもの)
- ・インステップガード・シンガード(WKF又は全空連検定の赤色・青色のもの)

#### ウ. 上記以外の種目

- ・拳サポーター(全空連検定の赤色・青色のもの)
- ・ニューメンホー(VI・VII、全空連検定のもの)

- ・ボディプロテクター(全空連検定のもので成年女子及び少年男女とし、成年男子は任意とする。但し、少年男女は高体連検定品も可とする。)
- ・セーフティカップ(男子全て)
- ・インステップガード・シンガード(全空連検定の赤色・青色のものとし、少年男女は高体連検定品も可とする。)
- ・マウスシールド及びマウスピースの装着は任意とする。但し、マウスピースは透明又は白色のものに限る。

#### (4) 異議申し立て

- ① 判定について審判団に異議申し立てはできない。
- ② 審判の手続きに規定違反があった場合、監督は挙手のうえ口頭でコート主任に異議を申し立てること。
- ③ 異議申し立ては手続き違反があった時に即行うこととし、次の試合に入った場合は受け付けない。
- ④ プロテストは実施しない。

#### (5) 服装

- ① 選手
  - ア. 全空連検定の赤帯・青帯を着用し、帯止めは使用しない。
  - イ. 競技規定に則り清潔な白の空手衣を着用すること。
  - ウ. 金属やプラスチックなどのヘアバンドやヘアピンその他、競技の安全を欠くと思われる物品の装着は禁止する。
- ② 監督
  - トラックスーツ(半袖可)着用とし、県空連指定の腕章を装着すること。但し、大会役員を兼ねる場合はその限りではない。

#### (6) 組合せ

- ① 組合せは予選会事務局において厳正に行い、本年度の国スポ出場選手にシード権を与える。
- ② 組合せは作成完了次第県空連ホームページに掲載する。

#### 11. 審判員

県空連に登録している(公財)全空連公認審判員とする。

#### 12. 表彰

第3位まで表彰する。

#### 13. 負傷処置

- ① 選手は本大会に必ず健康保険証を携行すること。
- ② 出場選手が競技中負傷した場合は、主催者においては応急処置を行うが、その後は自己の負担・責任で治療すること。

#### 14. 参加申し込み

申込書は所属団体ごと取りまとめメールで提出すること。参加費については下記口座に振り込むこと(振込手数料はご負担ください)。領収書が必要な場合は事前にご連絡ください。

##### (1) 参加費

- ① 団体戦 少年:1チーム 3,500円 成年:1チーム 4,500円
- ② 個人戦 少年:1種目 2,000円 成年:1種目 3,000円

##### (2) 申込先

〒992-0057 米沢市成島町1-1-28 飯野 美智子

携帯 090-6680-3842

E-Mail: michiko.iino0405@gmail.com

(3) 振込先

ゆうちょ銀行 18560-25552011

口座名 置賜地区空手道連盟

(4) 申し込み締め切り

令和6年8月28日(水) 期限厳守

15. 連絡事項

(1) 大会役員は8時45分集合、補助員は8時集合とする。プログラムは当日配布する。

(2) 審判会議は9時、監督会議は9時15分とする。

(3) 競技進行に変更が生じた場合は場内放送で連絡する。

(4) 参加団体は引率責任者を指名し、大会運営に支障がないようにご協力ください。

(5) 会場使用上の注意を守り、貴重品の管理は自己の責任で行い、ゴミは各自持ち帰ること。

(6) 忘れ物は大会事務局まで連絡すること。大会終了後1週間で処分する。

(7) 大会に関する問い合わせは下記担当にすること。

・大会全般に関すること(申込み以外) 大会運営委員長 安達智也 tomo.adc@d3.dion.ne.jp

・大会申込みに関すること 大会事務局 飯野 美智子 michiko.iino0405@gmail.com